

西特・陽明実習



令和3年10月11日（月）～10月22日（金）、沖縄県立陽明高等支援学校より「鈴木 南々美さん」、沖縄県立西崎特別支援学校より「堀川 颯太さん」「保久原 力輝さん」「上原 雄太さん」に来て頂きました。たまんには学生時代からの先輩方も多かった為、みなさん初日からテンションが高くすぐにたまんの雰囲気にも馴染んでいました。作業中も先輩方に優しく教えてもらいながら集中して取り組んでおり、また、休憩中には同級生や先輩方と楽しくスキンシップを図る様子がありました。実習最終日、中には寂しさのあまり泣いてしまう方もおり、「たまん」での実習を有意義に感じてくれたかと思うと大変嬉しいです。また、遊びに来てくれることを楽しみにしています。みなさん、本当にお疲れさまでした。



沖縄女子短期大学 介護等体験

令和3年10月4日（月）～10月11日（月）、沖縄女子短期大学より「賀数 詩音さん」「玉城 ひよりさん」「與那嶺 夕月さん」「上原 透子さん」の4名の方が介護等体験に入って頂きました。短い期間ではありましたが「利用者さんは優しい方が多く実習が終わるのがとても寂しいです。」「たまん」で実習が出来て良かったです。」「実習先に「たまん」を選んで良かったです。」「たまん」の皆さんがたくさん声をかけてくださり、優しく作業を教えてくださいました。」「利用者の方のみなさんとたくさん関わる事ができてとても充実して濃い6日間を過ごす事が出来ました。」などたくさんの感想を頂きました。

今回の研修で学んだことや感じたことが、皆さんの今後の進路や生活に少しでも役に立てば大変嬉しいです。お疲れさまでした。

沖縄女子短期大学
Okinawa Women's Junior College



社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真菜里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス <http://www.taman.or.jp/>

ハロウィンパレード TRICK OR TREAT

10月25日（月）、10月28日（木）、10月29日（金）に、こども発達支援センターココイクの児童と先生方、親子通園を利用している親子が、「たまん」施設内、陽だまりにハロウィンパレードにやってきました。子どもたちは、思い思いの仮装をしており、嬉しそうにお菓子をもらっていく姿に職員も利用者も、癒されました。



11月・12月の予定

- 11月23日（火）勤労感謝の日
- 11月25日（木）内部監査
- 11月26日（金）内部監査
- 11月27日（土）余暇活動
- 12月3日（金）理事会
- 12月8日（水）支援会議
- 12月18日（土）利用者忘年会
- 12月22日（水）支援会議
- 12月27日（月）大掃除
- 12月28日（火）仕事納め

新利用者紹介



令和3年11月1日（月）より、トライ班（就労移行支援事業）の新しいメンバーとして「浜元 花梨さん」が加わりました。とても心配りができ、困っている人がいると優しく声を掛け、お手伝いをしてくれます。入って間もないですが、新しい仲間も徐々に増えており、休憩時間も楽しそうに過ごしています。毎日一生懸命頑張っている花梨さん。これから、作業訓練や就労移行訓練を頑張りながら、余暇活動等にも参加し、みんなと楽しく元気に過ごしていきましょう！

余暇活動(グランドゴルフ)



令和3年10月9日(土)に、「たまん」の施設内にて余暇活動(室内ゴルフ)を行いました。それぞれチームに分かれてゲームスタート!!BGMもかけながら今回は7つのホールを各チームで回りました。施設内の為、階段も使用したコースや障害物のあるコースと様々で、グランドとはまた違った楽しみがあって皆さんとても盛り上がっていました。また時間に余裕があり、「もう一回やりたい」と利用者さんの声もあったので、今回は2回ホールを回ることができ、思う存分楽しんでいました。お昼はたまんの食堂にて、職員や利用者さん同士で話をしながらゆっくり美味しいお弁当を食べました。皆さんとても満足した余暇の時間を過ごすことができたようです。



余暇活動(オリジナルTシャツ作り)

10月23日(土)にコロナ禍で延期が続いていた余暇活動を再開することができました。活動内容は“オリジナルTシャツづくり”です。ベースとなるデザインはコープおきなわ8月号共同購入紙にも掲載され販売を行った、石獅子をモチーフにしています。利用者さんには、予め用意した目や口などのパーツをそれぞれの個性や感性で配置したり、手を加えたりしてもらい個性豊かなオリジナルTシャツを完成させることができました。また、今回のオリジナルTシャツは、サン班職員的美結さんがデザインした、「たまん」創立20周年記念のロゴ入りですのでこちらも注目してください。



地域デイ 花苗講習会&座談会



令和3年11月5日(金)糸満市がじゅまる児童館にて「新島区域デイサービス婦人会」の皆様を対象に「たまん」流の花苗栽培に関する講習・座談会が行われました。当日は天候にも恵まれ、秋空のもと屋外にて11名の参加者向けに花苗栽培に関するご説明をさせていただきました。季節の花々の開花時期や種蒔き時期を説明すると、参加者の皆さんも熱心に耳を傾けられまた、講習会終盤には実際に参加者の皆さんにて花苗の寄せ植えの体験を行っていただきました。参加者の皆さんには、それぞれ好きな花を選んでいただき、「たまん」職員が寄せ植えの実技・説明をすると参加者の皆さんも熱心に寄せ植え作りを行い、それぞれ可愛い寄せ植えをつくることが出来ました。

寄せ植えが出来上がると、隣りの方々に見せ合う様子なども見られ終始笑顔で楽しそうに参加されている様子でした。尚、出来上がった寄せ植えは皆さん大変ご満足の様子でお持ち帰りいただき無事、講習・座談会を終了いたしました。参加していただいた皆様、そしてこのような場を「たまん」にお声をかけて頂いた、金城好子様、ありがとうございます。またこのような機会があれば、ぜひ参加したいと考えております。



～トライアル雇用先の紹介～

喜屋武竜匡さんは、11月1日より八重瀬町にあります特別養護老人ホーム「転生園」に3カ月のトライアル雇用(本人・事業主ともに、雇用へのマッチングを図るお試し期間)として一般就労しました。主に、園内の清掃業務に従事しており、初めてのことに困惑しながらも、一つ一つゆっくりと仕事を覚えていきます。思い返せば、1年半前に特別支援学校を卒業し、すぐに「たまん」を利用した竜匡さんにとって、一般就労は、なにもかも手探りの状態で、とても大きな壁に挑戦している段階かと思われます。

初めての履歴書の作成、着なれないスーツに身をまとい、面接に2回も挑戦し、見事「採用」を果たしました。自宅から20分ほどかけ徒歩にて出勤しており、毎度「今仕事おわりました～」と元気よく誇らしげに報告をしてくれる姿に感心させられます。人生で初めての就職ということもあり、時に社会の荒波に挫けそうな時もあることかと思われそうですが、持ち前の愛嬌と、必死の思いでトライアル雇用まで至った経緯を胸に、無事本採用になれるよう、「たまん」でも寄り添いながら支援していきたいと思ひます。



沖縄そば麺 寄贈のお礼



令和3年11月11日、全国の「めんの日」を記念して沖縄そばを沖縄生麺協同組合様より寄贈していただきました。沖縄そばは、11月18日(木)の昼食に利用者と職員でおいしく頂きました。沖縄そばが大好きな利用者も多く、大変喜んでいました。ご寄贈ありがとうございました。